

(3) 木製品

○ベンチ、プランター等の木製品には、間伐材などの県産木材を使用します。

〔ベンチ例〕

【無垢】



砂丘の風紋をイメージした「うづくり(浮造り)」で表面を仕上げ、スギの模様の良さが自然の風景に映える鳥取らしいデザイン。

【LVL】



斬新で完成された夏向きの涼しげなデザインで、LVLのシャープな切り口がデザインの一部として生かされている。

【Jパネル】



普及性を考え低価格を実現しながら、安全性にも配慮し、コンパクトで椅子らしいシンプルなデザイン。

4 サイン計画

○参加者が安全かつスムーズに植樹行事、式典に参加することができ、移動に支障がないように分かりやすい案内サインを設置します。

○サイン・展示には、県産材を活用するなど、環境に配慮した資材を使用します。

○「鳥取の歴史・カラー」を表現したテーマカラーで統一したデザインを施します。

- ・鳥取らしさのデザインキーワード: 弥生／鳥／花々／木の文化
- ・弥生時代の人々が愛した色、弥生時代の身近な風景の色をテーマカラーと設定します。

① 藍色



② 茜色



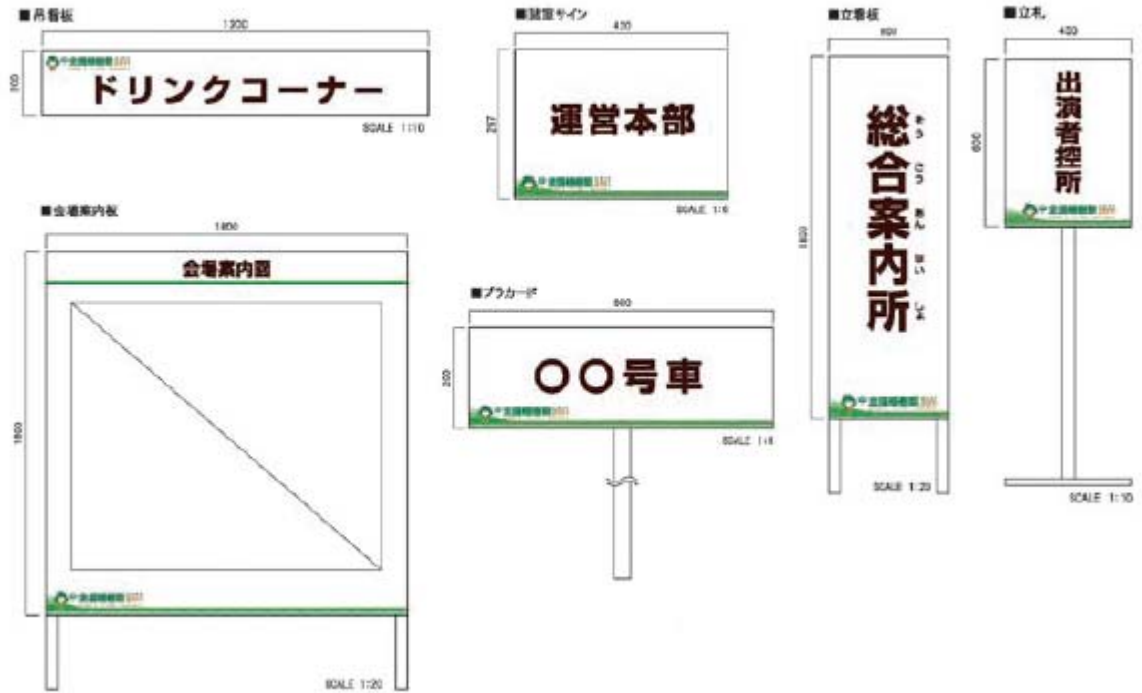
③ 緑色



〔サイン・展示箇所及び内容〕

設置区域	サイン種別	内 容
会場全体	施設表示	各エリア、施設等の名称
	誘導	招待者等を各エリア、施設等に誘導するサインを動線上に設置
	注意事項	遵守事項、安全管理事項、手荷物検査の協力要請事項等を参加者動線上に設置
式典会場	座席表示	中央特別招待者は、各席に座席表を貼付 特別招待者入口に座席配置表を設置 一般招待者席は、バス号車単位で座席を表示
	会場位置	主要エリアごとに会場内の現在位置を表示
植樹会場	植樹地誘導	バス号車ごとに決められた展示ブロックへ誘導するサインを参加者動線上に設置
	植樹位置	バス号車単位に決められた植樹ブロックを表示
	式典会場誘導	植樹終了後、式典会場へ誘導するサインを参加者動線上に設置
輸送バス	バス号車	添乗員が参加者を誘導する際に使用するプラカード

(2) サインデザイン



5 飾花計画

- 会場周辺の飾花は、県内高校生が育成した花を使用し、会場の雰囲気を引き立てるとともに、参加者の安全かつ円滑な動線が確保できるように配置します。
- お野立所まわりは、とっとり花回廊のメインフラワーである「ユリ」と鳥取県の花「二十世紀梨の花」を中心に初夏を彩る草花でいっぱいになります。
- お手植え会場及び式典会場内に設置するプランターに関しては、間伐材などの県産木材を使用します。
- 鳥取県をはじめ、関係市町村、関係団体、県民が一体となり、花飾りや美化に努めます。
- プランターへの植え込みは、単一種で飾花します。

〔飾花箇所及び内容〕

設置区域	内 容
お手植え会場 式典会場	各エリアの動線や区分を行うとともに、会場の雰囲気を引き立てるよう、プランター等を設置します。
式典会場と植樹会場の 連絡道路	招待者の安全で円滑な誘導が出来るよう、プランターを配置します。
アクセス道路	県及び関係各者が一体となり、飾花を行います。



(3) 花の種類選定

№	花名	花色	特徴	設置場所		
				式典会場及び周辺	式典所	沿道
1	ユリ	白	 	野山に自生し古くから親しまれた初夏を代表する花。	○	
2	二十世紀梨	白	 	鳥取県の県花であり、4月中旬に山々を白く染める。	○	
3	サルビア	赤・青	 	夏花壇の代表的な品目で、暑さや乾燥に強く初夏から霜が降るまで楽しめる。	○	○
4	ペチュニア	ピンク	 	春から秋にかけての代表的な品目。花の大きさや花色が豊富で、非常に育てやすい。	○	○
5	マリーゴールド	黄・オレンジ	 	花色は黄色、橙色、赤色など暖色系が多い。夏の暑さや乾燥に強く、非常に育てやすい。	○	○
6	ペゴニア	赤・白・ピンク	 	豊富な花色で、草丈も低くコンパクトにまとまる。観賞期間も長い。ため花壇・コンテナなど広く使われる。	○	○
7	アゲラタム	薄青	 	花色は青、薄紫、白など爽やかな色で、アザミに似たかわいい花が房状に咲く。	○	
8	ストック	薄青	 	香りが強く、草丈は高い。茎の丈夫でスプレー状に3~5本分枝して花が咲く。	○	
9	ロベリア	青	 	花色は青、薄紫、白など爽やかな色で、小さな蝶が群れるように株いっぱいには開花する。	○	
10	キンギョソウ	ピンク	 	花色はピンク、黄色など鮮やかな色が多い。花だけでなく、さわやかな香りで匂いも楽しめる。	○	
11	ガザニア	白・黄・ピンク・オレンジ	 	花色は黄色、白、オレンジなどで、晴れた日に鮮やかな大輪の花が咲く。		○

(4) 花装飾の配置図

〔式典会場周り〕

【式典所(7色)】



【式典会場(西側)】



【式典会場スロープ】



【式典会場(一般席/二重)】



【式典会場(御歩道)】



【おもてなし会場内】



【おもてなし会場(東側)】



【沿道】



【バス降車場周り】



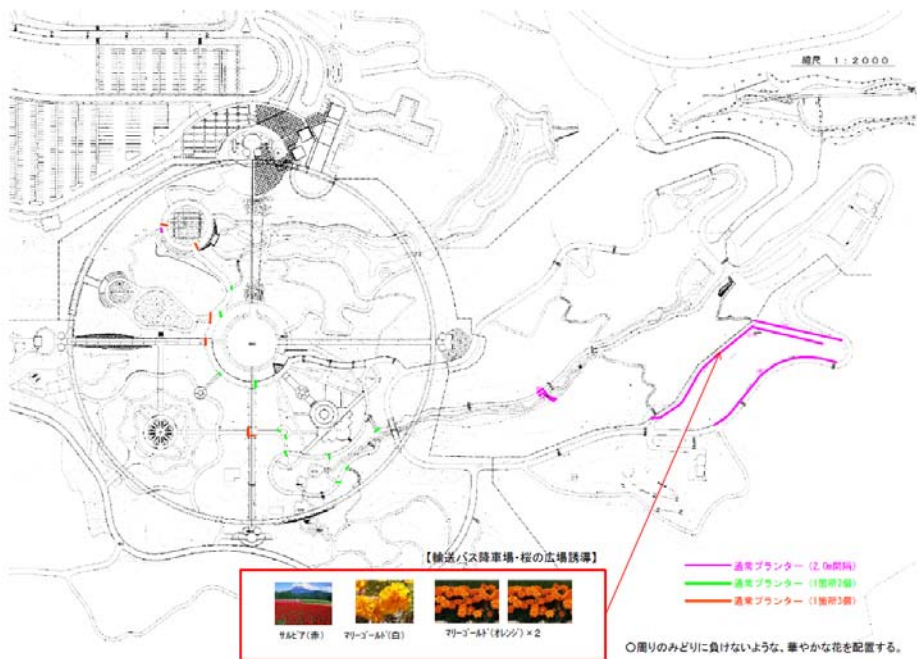
【輸送バス外周】



- 式典所周りとお野立所植の垣根は、7色で飾花されるため、その周りは、そのデザインを損ない配色を行う。
- 式典所周りは、ペチュニアを軸にマリゴールドの黄色とオレンジの使い分けで配置する。(陸下の動線は黄色→外に向かってオレンジ)
- 式典会場周囲やおもてなし会場は、暖色系で華やかで温かい感じに。
- バス外周と降りてからの動線は、注意をうながすために、サルビア(赤)をベースに配色。

- 通常プランター (3.0m間隔)
- 通常プランター (2.0m間隔)
- 通常プランター (1.3m間隔)
- 通常プランター (0.0m間隔)
- 脚高プランター (1.6m間隔)
- 脚高プランター (0.0m間隔)

〔植樹会場会場周り〕



○周りにみどり負けしないような、華やかな花を配置する。

6 電気・給排水・通信設備計画

(1) 電気設備計画

○会場内で使用する電源は、仮設電源(ジェネレーター等)で対応します。

(2) 給排水計画

○水は施設内より給水し、排水は回収後、適正に処理をします。

分類	種類	内容
給水	飲料水	原則ミネラルウォーターを供給する。
	手洗い水	給水タンク一体型手洗いユニットで対応する。
	トイレ洗浄水	専用液で洗浄する。
排水	汚水	専用業者が回収・処理する。
	雑排水	手洗い水はタンク貯蔵し、専門業者により回収・処理を行う。 飲食店排水は既存施設を活用する。

(3) 通信設備計画

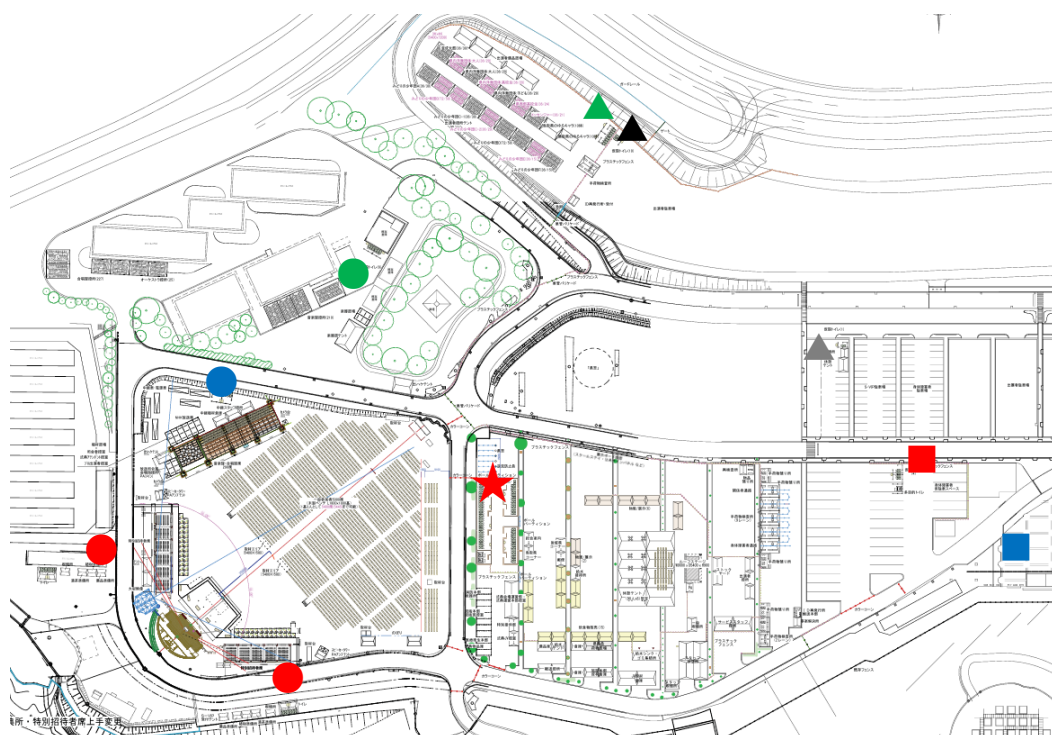
○運営を円滑にするため、実施本部等に臨時電話を設置するほか、携帯電話、トランシーバー等の無線通信機器を適正に配置します。

- ・随時電話(有線)は、主に式典会場の本部や主要施設に設置します。
- ・携帯電話は、主に特別接遇及び参加者接遇など移動が必要な実施本部員が使用します。
- ・トランシーバーは、以下の種類で使い分けます。
 - ・電波出力小タイプ:会場内の業務が中心の係員が使用
 - ・電波出力大タイプ:駐車場・会場周辺など業務が広範囲な係員が使用
- ・ファックシミリは、本部連絡用、報道関係者用に設置します。

(4) 仮設トイレ計画

○植樹会場、サービス広場などに適正な数量を配置します。また、衛生面にも十分配慮します。

分類	種類	配置用凡例	仮設				既設	合計
			男性用小	男性用大	女性用	多目的		
	入場チェックエリア (招待者用)	■	1	1	2	1	0	5
	入場チェックエリア (スタッフ用)	■	0	0	0	0	7	7
	おもてなし広場	★	30	15	15	2	0	62
	特別招待者控所エリア	●	4	2	6	0	0	12
	音楽隊席後ろ	●	3	1	4	0	0	8
	出演者チェックエリア	▲	0	1	1	0	0	2
	出演者・スタッフ控所 エリア	▲	3	1	4	0	0	8
	合唱控エリア	●	2	1	3	0	5	11
	SVIP駐車場	▲	0	1	0	0	0	1
	合計		43	23	35	3	12	116



1 基本方針

- 第64回全国植樹祭への参加者を「おもてなしの心でお出迎え」し、開催意義や理念を伝える機会とします。
- 全国植樹祭の運営には、市町村、林業関係団体、NPO法人及び各種ボランティア団体などの協力が必要不可欠であることから、実施については各団体の意向を踏まえ、しっかりと連携します。
- 「おもてなしの心でのお出迎え」は、観光関係者等と協力します。
- 参加者が安全・快適・清潔に過ごせるよう会場運営を行います。

2 招待計画

(1) 招待計画による招待者区分

- 招待者は「県外招待者」と「県内招待者」に区分します。
- 「県外招待者」は、公益社団法人国土緑化推進機構理事長と鳥取県知事との協議によって定める者、及び各都道府県知事の推薦による者とし、公益社団法人国土緑化推進機構会長と知事の連名で招待します。
- 「県内招待者」は、実行委員会会長の推薦による者、県内各市町村長の推薦による者、県民公募により選定する者とし、知事が招待します。

参加者区分		人数
県外招待者	・公益社団法人国土緑化推進機構理事長と鳥取県知事との協議により定める者 ・各都道府県知事の推薦する者	1,500人
県内招待者	・第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会会長の推薦する者 ・鳥取県の市町村長が推薦する者 ・公募による一般県民	3,500人
小計		5,000人
本部員・協力員	・実施本部員、出演者、運営ボランティア等	2,000人
合計		7,000人

(2) 運営上による参加者区分

○運営上の参加者区分は下記の通りとします。

区 分		人数	備 考
中央特別招待者①		30人	国務大臣、公益社団法人国土緑化推進機構会長、林野庁長官、鳥取県知事、県議会議長、次期開催県知事、開催市町長、公益社団法人国土緑化推進機構理事長 等
特別招待者	県外特別招待者	220人	県選出国會議員、中央官庁・団体関係者、緑化功労者、コンクール入賞者、都道府県知事及び議会議長 等
	県内特別招待者	200人	県議会議員、市町村長、緑化功労者、実行委員会委員 等
	小 計②	420人	
一般招待者	県外一般招待者	1,250人	各都道府県森林・林業関係者 等
	県内一般招待者	3,300人	県内の森林・林業関係者、みどりの少年団の代表及び県内公募による一般県民等
	小 計③	4,550人	
招待者小計(①+②+③)		5,000人	
本部員・協力員④		2,000人	実施本部員、出演者、運営ボランティア等
合計(①+②+③+④)		7,000人	

(3) 輸送及び植樹時間による招待者区分

区 分	人 数	植樹時間	移動方法
中央特別招待者	30人	式典中に植樹	乗用車
県外特別招待者、県外一般招待者	1,470人	式典前に植樹	バス
県内特別招待者	200人	式典前に植樹	バス
県内一般招待者	3,300人	式典前に植樹	バス
		式典後に植樹	バス

3 招待者行動表

(1)参加者行動表(前日)

全体進行	中央特別招待者	特別招待者		一般招待者		本部員等		
	式典植樹	県外	県内	県外		出演者	実施本部員	協力員
		午前植樹	午前植樹	午前植樹				
		花回廊いやしの森	花回廊いやしの森	鏡ヶ成高原 めぐみの森	花回廊いやしの森			
30人	220人	200人	500人	750人	2,000人			
午前						指定集合地	指定集合地	指定集合地
						バス降車場	バス降車場	バス降車場
						式典会場リハーサル		
						昼食		
						式典会場リハーサル		
午後		空港・駅 等						
						バス降車場	バス降車場	バス降車場
						指定解散地	指定解散地	指定解散地
							指定解散地	

※林業後継者大会への参加は一部の対象者のみとなります。

4 受付計画

(1) 全国植樹祭招待者受付

- 前日に宿泊する招待者は、宿泊施設到着時と当日バス乗車時に受付及びチェックを行います。
- 宿泊しない招待者は、当日バス乗車時に受付を行います。

①前日受付

- ・宿泊する中央特別招待者、特別招待者、県外一般招待者については、1回目の受付を行います。
- ・2回目は、全国植樹祭当日、バス等に乗る前に行います。

区 分	受付場所	受付時間	受付内容
中央特別招待者	宿泊施設	宿泊施設到着時	<ul style="list-style-type: none"> ・ルームキー配布 ・記念品・大会用品の配布 ・宿泊に関する説明 ・レセプション参加の説明
特別招待者 県外一般招待者		宿泊施設到着時	<ul style="list-style-type: none"> ・案内状確認～名簿照会 ・ルームキー配布 ・記念品・大会用品の配布 ・宿泊に関する説明 ・翌日集合時間、場所等の説明 ・レセプション参加者には、集合時間、場所等の説明を行う。

②当日受付

- ・全国植樹祭当日の受付は、宿泊施設や指定集合地で、バス等に乗車する前に行います。

区 分	宿泊	受付場所	受付時間	受付内容
中央特別招待者	宿泊あり	会場受付	会場到着時	受付名簿確認後、胸章を接伴員に渡す。
県外特別招待者 県内特別招待者 (一部) 県外一般招待者		宿泊施設 バス乗場	宿舎出発前	バス乗車時、名簿を確認する。 識別用品を付けるよう案内する。
県内特別招待者 県内一般招待者	宿泊なし	指定集合地	バス乗車時	

- ・式典会場入場時、入場チェックを行います。

区 分	チェック場所	チェック時間	チェック内容
中央特別招待者 以外の招待者	式典会場入口	入場前	識別用品、危険物のチェック

(2)レセプション受付

・前日に開催されるレセプションの受付は、下記により行います。

区分	受付場所	受付時間	受付内容
中央特別招待者 特別招待者	会場入口	会場入場前	名簿の確認、会場案内

(3)招待者に配布する記念品等

- ・全国植樹祭の開催理念や大会テーマ、鳥取県の自然や産業、観光資源、特産品等を全国に発信するため、記念品等を配布します。
- ・記念品の選定にあたっては、県産品の活用を図るとともに、遠方からの参加者の持ち帰りやすさに配慮します。

〔主な配布物〕

- ・全国植樹祭プログラム
- ・記念品(特産品等) 等

【招待者配布物品一覧】

		中央特別招待者	特別招待者		一般招待者		実施本部員等		
			県外	県内	県外	県内	出演者	協力員	実施本部員
大会用品	式典プログラム等	○	○	○	○	○	○	○	○
	大会持込用透明袋		○	○	○	○	○	○	○
	雨合羽	○	○	○	○	○	○	○	
	軍手		○	○	○	○		○	
記念品等	記念品	○	○	○	○	○			
	観光ガイド等	○	○	○	○	○			

※特別招待者の胸章は受賞者等のみ

5 特別接伴・接遇計画

(1) 中央特別招待者対応

- 移動には原則として乗用車(借上車)を使用します。
- 中央特別招待者には実施本部員(中央特別参加者接遇班)が専属対応を行います。
- 前日は、出迎えからレセプション会場への案内、誘導、宿泊場所への案内など常時サポートします。
- 式典当日は、駅又は空港への出迎えから受付誘導、会場内の案内、植樹誘導、昼食案内、見送りまで常時サポートします。
- 中央特別招待者の行動が常時把握できる通信連絡体制にします。

(2) 特別招待者対応

- 移動には原則としてバスを使用します。
- 特別招待者用バスには1台当たり2名の実施本部員(特別招待者接遇班)が添乗対応します。
- レセプションに参加する特別招待者については、別途指定する集合場所への出迎えからレセプション受付、会場内の案内、宿泊場所への案内など常時サポートします。
- 式典当日は、出迎えから受付誘導、会場内の案内、植樹誘導、昼食案内、指定集合地への見送りまで常時サポートします。

6 作品御覧・レセプション

(1) 作品御覧

○緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの優秀作品及び第64回全国植樹祭ポスター原画作品を展示し、天皇皇后両陛下に御覧いただきます。

- 〔主 催〕 公益社団法人国土緑化推進機構 鳥取県
- 〔開催日時〕 平成25年5月25日(土曜日)
- 〔会 場〕 両陛下の宿泊施設内
- 〔招待者〕 緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール入賞者(6名)
第64回全国植樹祭ポスター原画作者(1名)

(2) レセプション

○天皇皇后両陛下のご臨席を賜り、第64回全国植樹祭の開催県として、招待者の来訪を歓迎懇親を深める場とします。

- 〔主 催〕 鳥取県
- 〔開催日時〕 平成25年5月25日(土曜日)
- 〔会 場〕 両陛下の宿泊施設内
- 〔出席者〕 350名程度
 - ・中央特別招待者
(国務大臣、次期開催県知事・開催市長、
公益社団法人国土緑化推進機構理事長等)
 - ・県外特別招待者(緑化功労者、代表表彰者、県選出国會議員)
 - ・県内特別招待者(緑化功労者、県議會議員、市町村長、実行委員会委員等)

〔レセプション日程〕

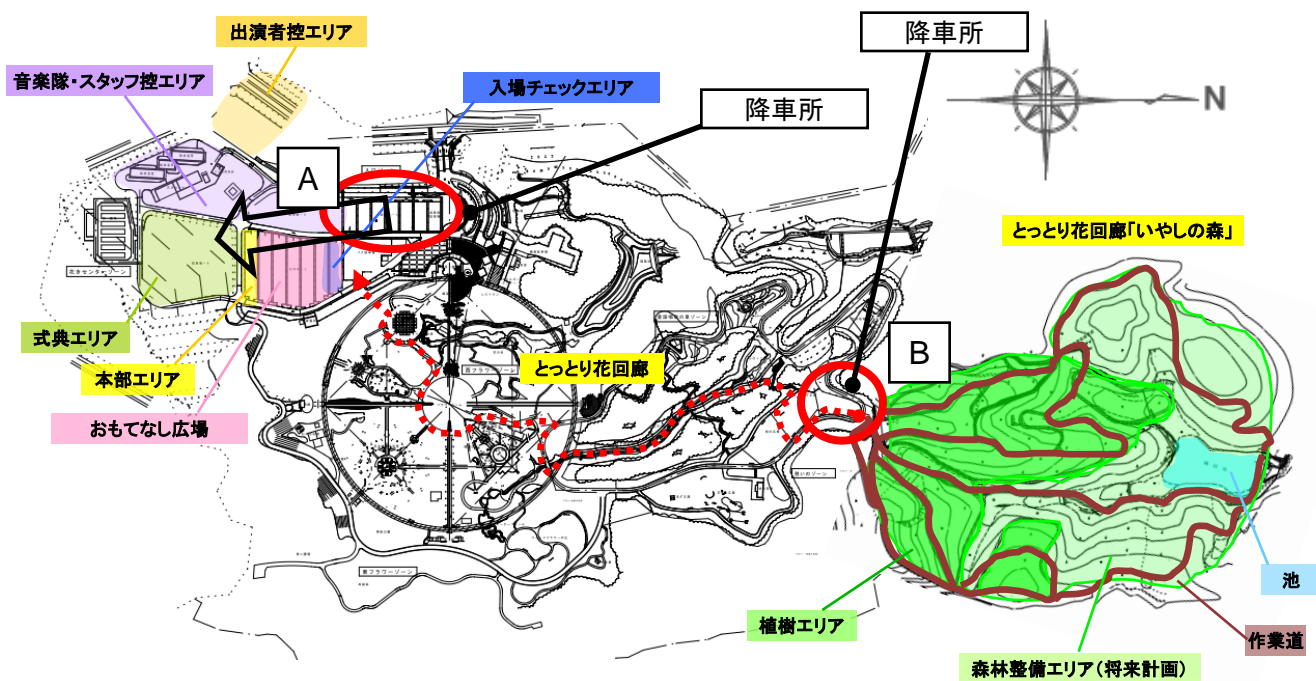
日 程
(1) 招待者受付
(2) 招待者レセプション会場入場
(3) 進行説明(司会者)
(4) 天皇皇后両陛下レセプション会場御到着
(5) 御臨席
(6) 開宴
(7) 主催者あいさつ(鳥取県知事)
(8) 乾杯(大会会長)
(9) 御歓談
(10) 天皇皇后両陛下会場御出発
(11) 歓談
(12) 閉宴
(13) 招待者退場

7 会場内動線計画

(1) 午前

A(午後植樹): 植樹祭会場到着から式典会場まで

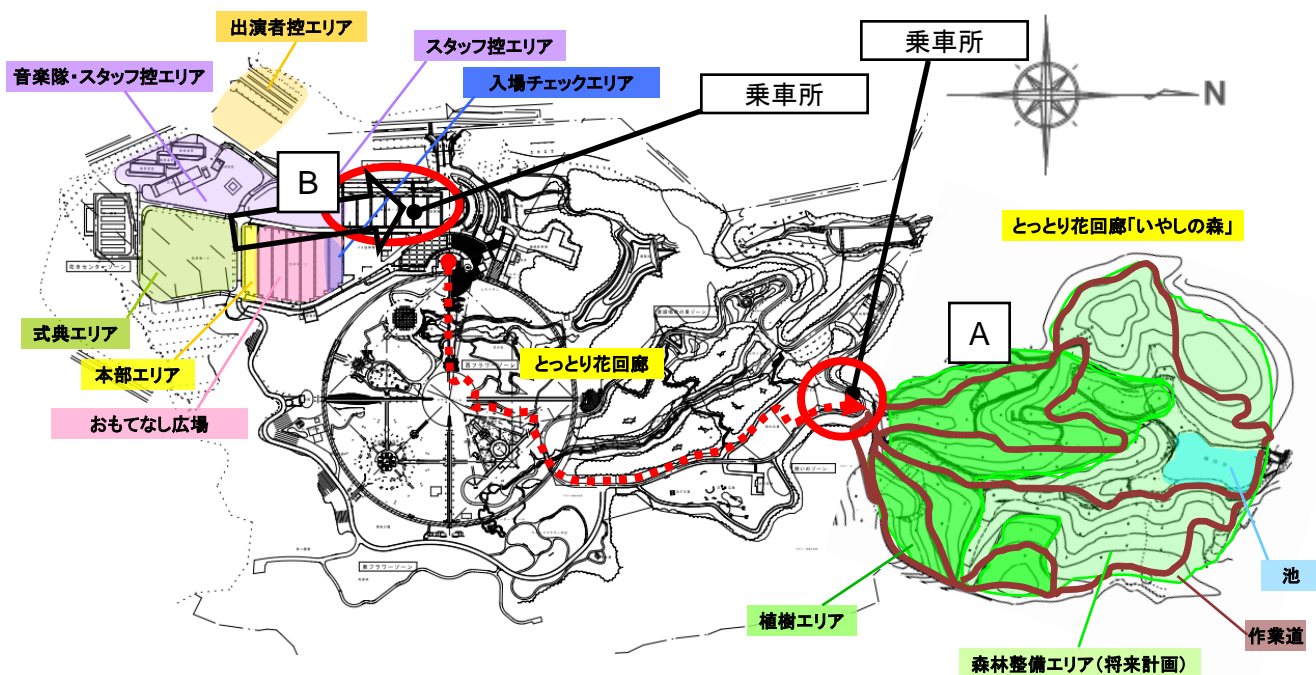
B(午前植樹): 植樹会場到着から植樹、その後式典会場へ



(2) 午後

A(午後植樹): 式典会場から植樹会場へ

B(午前植樹): 式典会場から出発まで



※植樹(花回廊)会場と式典会場の徒歩移動について、車イスでの参加の方については、別途移動方法について配慮する予定です。

8 会場おもてなし計画

(1)会場内のおもてなし

- 式典会場と隣接しておもてなし広場を設置します。招待者が安心・安全・快適に利用できるよう、総合案内所や、湯茶接待所、救護所、仮設トイレなどを整備します。
- 鳥取県の森林づくり活動や観光、県産品等を招待者に広くPRするため、各種展示コーナーや観光案内所、物産販売の専用ブースなどを関係団体の協力により運営します。
- 体験型のイベントを開催し、鳥取県の人々と県外からの来場者とのふれあいを創出します。
- おもてなしステージでは、鳥取県を代表する歌や踊りの賑やかな演目を実施します。
- 湯茶接待コーナーを「お招き茶屋」とネーミングし、鳥取のお菓子とお茶でおもてなしします。
- おもてなし広場の運営にあたっては、出展者等との協力により、廃棄物の減量化に取り組むとともに、飲食物の提供において環境に配慮した容器を使用するなど、環境に優しい運営に努めます。
- 地域の観光ガイドや地元の大学生などのボランティアにも参加いただき、鳥取県らしい運営を行います。
- 特に県外招待者については、おもてなし広場への滞在時間が十分確保できるよう、輸送計画などを工夫して対応します。

区分	施設名	内容
式典会場 (おもてなし広場)	総合案内所	参加者に対する各種案内・情報提供、案内誘導、各種パンフレットの配布、遺失・拾得物の管理
	おもてなしステージ	歌や踊り、郷土芸能等の披露
	湯茶接待所(お招き茶屋)	参加者に湯茶、ミネラルウォーター、お菓子等を提供
	販売コーナー	鳥取県の特産品や飲食物等を販売
	展示コーナー	鳥取県の森林、林業、観光等について展示紹介
	臨時郵便局	記念切手の販売と郵便、宅配サービス
	救護所	参加者の体調管理・救護
	休憩テント	休憩用のテントを設置
植樹会場	案内所・簡易救護所	参加者に対する各種案内・情報提供・応急処置

〔おもてなし広場施設例〕



販売コーナー



総合案内所



ドリンクコーナー

(2) 会場外でのおもてなし

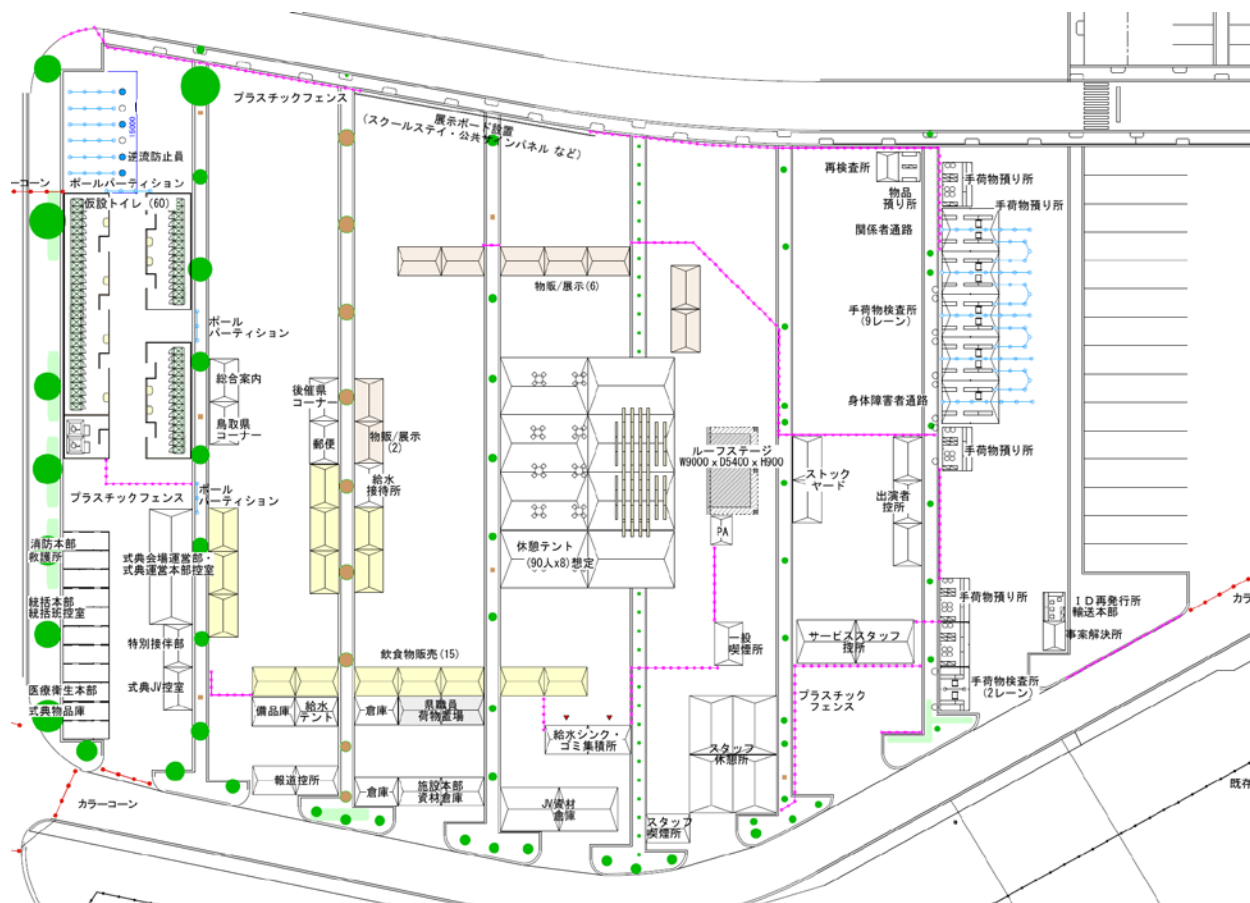
○米子駅前のだんだん広場でのおもてなしブースなど、県外招待者や一般の方も楽しめる場を設けます。

○米子鬼太郎空港に案内所を設置し、大会概要案内、宿泊・観光情報などの提供を行います。

〔おもてなし広場展開イメージ〕



〔おもてなし広場配置図〕



9 昼食計画

(1) 昼食会での会食

○中央特別招待者の一部は、式典会場外に別途設ける会場において催される昼食会に参加していただきます。

(2) 弁当による昼食

○弁当の内容等

- ・鳥取県産食材を盛り込み鳥取らしさを実感できる内容にし、「食のみやこ鳥取県」を広くPRします。
- 【弁当の愛称】 「食のみやこ鳥取県 森のめぐみ弁当」
- 【主な内容】
 - ・鳥取県西部の郷土料理「いただき」
 - ・「蟹ちらし寿司」
 - ・「大山鶏の照り焼き」など

○弁当の製造、輸送、保管、配布は、衛生・安全面に十分配慮します。

○弁当調製業者の選定に当たっては、製造能力及び運搬時間等を考慮し、弁当の輸送及び保管は保冷車を使用します。

○弁当の容器、包装素材等は環境に配慮したものを使用し、弁当の空き箱等は、回収してリサイクル処理します。

○弁当の配付場所及び配付時刻は、原則として下表のとおりとします。弁当の配付方法は当日の天候に応じて判断し、円滑かつ安全に弁当の提供ができるよう準備します。

運営上の参加者区分	天候良好時の 弁当配布・喫食場所	悪天候時の 弁当配布・喫食場所	弁当配布時刻
中央特別招待者 (昼食会参加者を除く)	式典エリア (中央特別招待者席)	ハイヤー等車内	エピローグ終了後 (12:20～)
特別招待者	式典エリア (特別招待者席)	計画輸送バス車内	エピローグ終了後 (12:20～)
一般招待者	式典エリア (一般招待者席)	計画輸送バス車内	エピローグ終了後 (12:20～)
出演者等	出演者控えテント等	出演者控えエリア等	随時
実施本部員	本部等エリア等	本部等エリア等	随時
協力員	スタッフ控エリア等	スタッフ控エリア等	随時